

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 6月27日 (水)

### 2 確認箇所

4号機原子炉建屋西側増強サブドレンピット (No.212, 213, 215)

### 3 確認項目

増強サブドレンピット等の設置状況

### 4 確認結果の概要

新設サブドレンピット (以下「新設ピット」という。) は口径が小さい ( $\phi$  200) ため、口径の大きい ( $\phi$  1, 000) 増強サブドレンピット (以下「増強ピット」という。) に変更されている。これまで1号機周辺の増強ピット等の設置状況を確認してきたが、今回は、4号機原子炉建屋西側に設置された増強ピット等の設置状況を確認した。

- ・4号機原子炉建屋西側周辺には、No.212～No.215の4基の新設ピットがあり、そのうちNo.212、No.213及びNo.215が増強ピットに変更されていた。なお、増強ピットNo.212、No.213はそれぞれ新設ピットの近傍に設置されていたが、増強ピットNo.215については、新設ピットの周辺に設備や車両通行道路があることから、約40m離れた位置に設置されていた。
- ・増強ピットは、これまで確認した増強ピットと同様に、雨水浸入対策として、ピット廻りはコンクリートが打設され、金属製の箱で覆われていた。

(写真1)

- ・新設ピットNo.212及びNo.215は、移送配管や電源ケーブルが撤去されており使用は停止されていた。(写真2)
- ・また新設ピットNo.213は、ピット本体のみが残され、周囲では、既設サブドレンピットNo.49の復旧工事が行われていた。(写真3)



(写真1-1)

増強ピットNo.212の状況



(写真 1 - 2)  
増強ピットNo.213 の状況



(写真 1 - 3)  
増強ピットNo.215 の状況



(写真 2 - 1)  
新設ピットNo.212 の状況



(写真 2 - 2)  
新設ピットNo.215 の状況



(写真 3 - 1)  
新設ピットNo.213 と既設ピットNo.49  
の状況



(写真 3 - 2)  
既設ピットNo.49 の復旧工事の状況

## 5 プラント関連パラメータ確認

3号機原子炉注水は、炉心スプレイ系（CS系）の配管取替工事のため、6月27日に給水系（FDW系）の単独注水に切り替えられた。（7月4日までの予定）

その他の各パラメータは、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。